

園長だより

No. 10

「一泊保育」

園長 小林 淳一

年長組一泊保育が行われました。今年は快晴に恵まれました。子どもたちは、「一泊保育」を楽しみにしていました。きく組通信 VO.13 に「お泊まり保育前の子どもたち」というのが載っていました。

あと何回寝たらお泊まりだよ〜と今週になってから、毎日数えるくらい楽しみな子どもたち。「でも、不安なことがある。」と言い出した子がいたので話し合いをしました。

「ママが大好きだし、会いたくなっちゃうかも...」

「僕もお姉ちゃんといつも一緒だから寂しいな...」

と話していました。

すると、ある子が「じゃあさ！！頭を3回叩けばいいんじゃない」と。これは、以前の話し合いで怖いことを忘れるには「頭を3回叩く」と良い、という子どもたちが考えたおまじないのようなものです。それを思い出し、みんなで頭を3回叩く、すると「これで大丈夫だよ」というとてもかわいい子どもたちです。

ドキュメント「一泊保育」

7/1(金) 第一日目 快晴

9時00分 今日から一泊保育。お泊まりの布団を自分で3階講堂に運んだ。

9時30分 全員集合。園バスで八景島に出発。

10時10分 八景島シーパラダイスに到着。荷物を昼食場客船ターミナルに置く。

10時20分 班ごとに分かれてアクアミュージアム(水族館)に向かう。
イワシの水槽前で今年から新たに加わったイワシと光と花のイルージョン「オアシス」を鑑賞。子どもたちの中には、生き物の不思議さを感じ取りたかったのか、イワシだけ見たかったという子がいた。

11時00分 海の動物たちのショーを見た。イルカのジャンプに歓声をあげた。

11時50分 客船ターミナルにて、お弁当。海が見えるデッキに座り、お弁当を食べた。

- 1 2時50分 アクアミュージアム移動。班行動で見学。
- 1 3時50分 アジのつかみ取り。暑さは頂点、昨年より水位が低い。アジを端に追い込み、どんどん捕まえる。全部で50匹捕る。魚を調理場に渡す。
- 1 5時00分 ふれあいラグーン前のイベント広場で、揚げたてのアジを食べる。「おいしい」の連呼。
- 1 6時00分 ふれあいラグーン オタリアショーを鑑賞。その後、オタリアの背中をなでる。コツメカワウソのエサやりを鑑賞。エサはわかさぎとドジョウ。
- 1 7時00分 イベント広場で、グループごとに思い出の絵を描く。
- 1 8時10分 予定より少し早く園に到着。すぐに弁当箱を洗った。子どもたちがささやく、カレーのいいにおいがする、と。
- 1 8時55分 夕食開始。お母さん方が作ってくださったカレーライスと生野菜・リンゴ。大評判。おかわり続出。
- 1 9時30分 カレー完食。「こんなおいしいカレー食べたのはじめて」「ぼく、このカレーなら食べられる」と。
- 1 9時50分 3階に行って、ふとんを敷く。お風呂に入る。
- 2 0時10分 お風呂に入った後、4階のベランダでアイスを食べながら、星空を見る。
- 2 0時30分 ふとんで友だちとのおしゃべり。その後、記念撮影。
- 2 0時45分 就寝

7/2(土) 第二日目 くもり

6時00分 まだ寝ている。起きている子もちらほら。

6時30分 起床。ふとんをたたむ。

6時40分 1階デッキにふとん等の荷物を並べて置く。

7時10分 朝食 メニューはパンとカルピス

9時30分 本堂にて、さよならの会。お泊まり会の思い出を美智子先生とみんなでお話す。たくさん「いのち」に出会えたことに感謝する。

お泊まり保育が終わって、目を輝かせて、「先生、もうお泊まりないの〜?」「ないですよ、どうしてですか」「ええだって楽しかったから、また泊まりたいんだもの」と話していました。最初は不安がっていた子どもたちが、「また泊まりたい」といったのは、自立心が高まった証拠です。そこには一歩成長した子どもの姿があります。

カレーや野菜、果物を作ってくださった保護者の方々、子どもたちをサポートしてくださった保護者の皆さんのおかげで、思い出に残る「一泊保育」になりました。ありがとうございました。